

令和4年1月18日

お客様各位、

北米西岸・東岸・内陸における混雑状況(7)

拝啓、平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

北米西岸・東岸航路において、遅延が発生しており、お客様には大変ご迷惑をお掛けしております。北米西岸・東岸ターミナル、並びに、内陸鉄道ランプの混雑状況について下記の通りご報告致します。

内容はレポート時点の情報となり、状況に変化がある場合も御座います。最新情報については営業担当までお問い合わせ下さい。

*北米西岸・東岸における沖待ち/待機船の状況

米国1月13日時点で Los Angeles/Long Beach 102 隻、Oakland 12 隻、Seattle/Tacoma 10 隻、Vancouver 13 隻のコンテナ船が待機中となっております。

状況に改善は観られず、特に Oakland では混雑悪化が顕著となっております。混雑悪化の主な要因として、荷量増、ローカル貨物の滞留、本船遅延・欠便による空コンテナの滞留、冬場の悪天候による荷役作業の停止が挙げられます。また、新型コロナウイルスの感染再拡大により港湾労働者が不足し、今後更に状況が悪化する可能性が御座います。ローカル貨物の早期引き取りにご協力頂く様お願い申し上げます。

米国東岸においても、Savannahにて常時5-10隻程度の沖待ちが見られ、Charleston、New Yorkでも混雑が観られ始めております。

*米国内陸の混雑状況

内陸の主要鉄道ランプにおける混雑は改善に向かっており、鉄道貨車の供給量、西岸から内陸鉄道への接続も比較的安定しておりますので、北米内陸向けを西岸止めに變更頂いたお客様におかれましては、西岸港湾混雑の改善を促すべく鉄道接続へ戻す事をお勧め致します。

一方で、貨物引取り後は、引き続き早急にコンテナ、シャーシをご返却頂く様ご協力の程よろしくお願い致します。

引き続き状況を注視し進展が御座いましたらご案内させていただきます。

以上